

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダル総論		学科名	ブライダル学科			授業方法	講義
担当教員	磯島ゆみ		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	ブライダル業界の歴史や概略、そして現在の業界の形態と傾向を学ぶ。時代と共に移り変わってきた婚礼様式の変化と多様性を習得し、これからの業界の可能性について考える。 また上記の学習内容を前提とし、より具体的な業界人の業務内容について学ぶ。中でもウェディングプランナーの果たすべき役割や実際の業務について。							
到達目標	「文化としての婚礼」と、「トレンドが生まれるブライダル業界」このふたつのポイントが両立している日本独特の業界の風潮を理解し、求められる人材や能力、人物像について具体的に想像できるようになる。							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション・理想の結婚式			第16週	(スタイリング:ドレスショッパ授業)			
第2週	日本における「結婚式」の歴史①(江戸～東京オリンピック)			第17週	(スタイリング:ドレスショッパ授業)			
第3週	日本における「結婚式」の歴史②(高度経済成長～ゼクシィ創刊)			第18週	(スタイリング:ドレスショッパ授業)			
第4週	激動する業界変遷			第19週	(スタイリング:ドレスショッパ授業)			
第5週	業界を取り巻く様々な変化			第20週	ブライダルに関わる仕事とウェディングプランナーの業務			
第6週	ブライダル市場の理解			第21週	新規接客／目的と流れ			
第7週	市場の特異性と特色			第22週	新規接客／接客詳細			
第8週	岡山ウェディング協議会活動について(プランナーアワード)			第23週	打合せ工程／スケジュール説明			
第9週	式場分類			第24週	打合せ工程／招待状			
第10週	岡山における式場分類			第25週	打合せ工程／引出物			
第11週	岡山ウェディング協議会活動について(夢婚)			第26週	打合せ工程／テーブルレイアウト・席次			
第12週	アメリカンウェディングの理解①			第27週	打合せ工程／プランニング			
第13週	アメリカンウェディングの理解②			第28週	打合せ工程／BGM			
第14週	多様な世界のウェディング			第29週	打合せ工程／挙式(人前式・キリスト教式)			
第15週	今後の業界の展望と求められる人物像			第30週	打合せ工程／まとめ			
評価方法	前期、後期ともに筆記試験の実施							
教科書教材など	テキスト使用、授業毎に記入式レジュメを配布							
実務経験	サービス・ブライダル業界実務経験15年					実務経験のある教員による授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダル知識 I	学科名	ブライダル学科			授業方法	講義
担当教員	津郷夕子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	授業概要:日本の文化・習慣・しきたりなどをもとに『日本のウェディング』の基本や。業界の動向や最新情報などを学ぶ。(基礎知識) 授業方法:講義形式、映像						
到達目標	ABC協会認定ブライダルプランナー検定 3級(1年次2月) 取得 ABC協会認定ブライダルプランナー検定 2級(2年次9月) 取得						
授業計画・内容							
第1週	ブライダル業界とは	第16週	ウェディングケーキについて				
第2週	様々な挙式形態(キリスト教式)①	第17週	婚礼料理について(フランス料理)				
第3週	様々な挙式形態(キリスト教式)②	第18週	婚礼料理について(和食)				
第4週	様々な挙式形態(神前式)①	第19週	婚礼料理について(折衷、その他)				
第5週	様々な挙式形態(神前式)②	第20週	衣裳業務について				
第6週	様々な挙式形態(人前式)①	第21週	婚礼衣装について(新婦和装)①				
第7週	様々な挙式形態(人前式)②	第22週	婚礼衣装について(新婦和装)②				
第8週	様々な挙式形態(仏前式)①	第23週	婚礼衣装について(新郎和装)①				
第9週	様々な挙式形態(仏前式)②	第24週	婚礼衣装について(新郎和装)②				
第10週	披露宴の進行①	第25週	婚礼衣装について(新婦洋装)①				
第11週	披露宴の進行②	第26週	婚礼衣装について(新婦洋装)②				
第12週	日取り・六輝	第27週	婚礼衣装について(新郎洋装)①				
第13週	婚礼施設の主業務、役割	第28週	婚礼衣装について(新郎洋装)②				
第14週	準備について	第29週	婚礼衣装について(列席者衣装)				
第15週	打ち合わせのスケジュールについて	第30週	衣裳の管理、搬入・搬出について				
評価方法	定期試験は実施。ノート提出、課題提出、検定取得、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	ABC検定協会認定テキスト、公式問題集、「ゼクシイトレンド調査」などのデータや資料						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダル知識Ⅱ	学科名	ブライダル学科			授業方法	講義
担当教員	津郷 タ子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	「ブライダルプランナー検定」「サービス接遇検定」対策授業。「ブライダルプランナー検定対策」では、American Weddingの分野を中心に学習する。「サービス接遇検定」では、サービス接遇実務について初歩的な理解を持ち、基本的なサービスを行うのに必要な知識、技術を学習する。						
到達目標	「ブライダルプランナー検定」「サービス接遇検定」の取得と検定対策を通して、ブライダル業界に従事するものとしての知識を身に付け、顧客ニーズに対応できるスキルを身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	American Wedding「Something Four」	第16週	American Wedding Weddingの服装				
第2週	サービス接遇① あいさつ、敬語	第17週	American Wedding Giftの慣習				
第3週	サービス接遇② サービススタッフの資質	第18週	American Wedding「Bridal Registry」				
第4週	サービス接遇③ 専門知識・一般知識	第19週	American Wedding セレモニー・レセプション会場				
第5週	サービス接遇知識④ 対人技能	第20週	American Wedding「Clergy/Officiant」				
第6週	サービス接遇⑤ 実務技能	第21週	American Wedding「Rehearsal Wedding」				
第7週	American Wedding 基本的な英単語①	第22週	American Wedding「Rehearsal Dinner」				
第8週	American Wedding 基本的な英単語②	第23週	American Wedding「Destination Wedding」				
第9週	American Wedding 基本的な英単語③	第24週	American Wedding 伝統的な言い伝え				
第10週	American Wedding「American Weddingの環境」	第25週	American Wedding「Sixpence Coin」				
第11週	American Wedding「Bridal Partyの構成」	第26週	American Wedding「Bridal Presentation」				
第12週	American Wedding「Bridesmaids」	第27週	American Wedding「Unity Candle」				
第13週	American Wedding「Ushers Bestman」	第28週	American Wedding「First Dance」				
第14週	American Wedding「Bridal Party子どもたち」	第29週	American Wedding「Wedding Cake」				
第15週	American Wedding「Wedding Dress市場」	第30週	American Wedding「Cake Charm」				
評価方法	定期試験と課題、提出物、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	テキスト「The Business of American Weddings」						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダルスタイリング	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	磯島ゆみ	学年・学期	1年・通年	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	婚礼衣装について(ドレス・メンズ衣装・和装) 前期はレジュメを用いた座学、後期(16~19週目)にはドレスショップにて実際の衣装を前に実習スタイルで授業をすすめていく						
到達目標	婚礼に関わる衣装の基礎知識の習得						
授業計画・内容							
第1週	スタイリストの仕事	第16週	ドレスショップ授業／ウェディングドレス				
第2週	スタイリングについて	第17週	ドレスショップ授業／カクテルドレス				
第3週	ボディパーツ、シルエット	第18週	ドレスショップ授業／タキシード				
第4週	ネックライン、スリーブ	第19週	ドレスショップ授業／和装				
第5週	ウェディングドレスの色	第20週	ヒアリング・カウンセリング				
第6週	カラードレス	第21週	コンプレックスをカバーするデザイン				
第7週	ドレスマテリアル、モチーフ	第22週	式場別ドレススタイル				
第8週	セルドレス、レンタルドレス	第23週	フィッティング				
第9週	オーダードレス、マタニティの花嫁スタイリング	第24週	フィッティング				
第10週	アクセサリー	第25週	フィッティング				
第11週	映画「幸せになるための27のドレス」	第26週	アクセサリーとの相乗効果				
第12週	メンズフォーマル	第27週	トータルコーディネート				
第13週	和装／白無垢・色打掛	第28週	トータルコーディネート				
第14週	和装／振袖・紋付き袴	第29週	トータルコーディネート				
第15週	前期まとめ	第30週	まとめ				
評価方法	筆記試験を実施						
教科書教材など	授業毎に記入式レジュメを配布						
実務経験	サービス・ブライダル業界実務経験15年					実務経験のある教員による授業科目	
							✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	フラワーコーディネート	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	木村佳子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	<p>前期では、一般的な花や使用する資材の知識から伝えていく。また流通・花の種類や分類分けを学びながらアレンジメントなどの作成実習を行い花に対する基本的な造詣を深める。後期では、ブライダルフラワーの役目や結婚式での重要なファクターであるブーケについて講義・実習を行い、よりブライダルに関する花の基礎を伝えていく。</p> <p>専門的用語を使用する為、講義で振り返り学習を行い、実習の出来によって生徒の理解度が低い点を重点的に繰り返すなど、臨機応変に授業を進めていく。</p>						
到達目標	<p>本科目「フラワーコーディネート」では、花という分野に興味を持ってもらい、一年を通してフラワーイベント(母の日・クリスマス)やブライダルにおける花を含めたコーディネートの重要性を知ってもらうことにある。</p> <p>また結婚式における装花や空間デザインを学び、各々の就職先での知識としてより深いニーズに対応できるように知識を深めてもらうことにある。</p>						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション／注意事項説明			第16週	前期テスト振り返りと前期振り返り		
第2週	花の種類について①			第17週	ブライダルフラワー装飾と用語①		
第3週	花の種類について②			第18週	ブライダルフラワー装飾と用語②		
第4週	花の種類について③/資材の取り扱い			第19週	ブーケのスタイル		
第5週	花に纏わる仕事と流通			第20週	ブーケのスタイルと花材		
第6週	花の形態について			第21週	ブーケとドレスの相性		
第7週	アレンジメントの基礎と作成方法			第22週	ドレスに合うブーケ提案		
第8週	基本アレンジメント(ドーム)の作成			第23週	ドレスに合うブーケの発表／クリスマスについて		
第9週	花束の作成方法とスパイラルについて			第24週	ホルダーを使用したブーケの作成方法		
第10週	花束の作成			第25週	ホルダーを使用したラウンドブーケ作成		
第11週	投げ入れについて(デモンストレーション)			第26週	クラッチブーケの作成方法		
第12週	切り花の出回り時期①			第27週	クラッチブーケ作成		
第13週	切り花の出回り時期②			第28週	フラワーギフトのプレゼント提案①		
第14週	ワイヤリング基礎			第29週	フラワーギフトのプレゼント提案②		
第15週	ブートニアの作成			第30週	フラワーギフトのプレゼント提案③、発表		
評価方法	<p>実技の出来に重きをおかず、定期試験と出席状況・授業態度・毎授業のノート提出を考慮して評価する。                      ※評価目安: 授業態度・出席状況(70%) 定期試験(20%) 実技(10%)</p>						
教科書 教材など	①フラワーデザイン入門 ②フラワーデザインテキスト						
実務経験	ブライダル業界にてフラワー制作担当10年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	料飲サービス	学科名	ブライダル学科			授業方法	実技
担当教員	平松洋祐・山室俊輔	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	実技授業をメインに料飲サービスの基礎知識と基本的なサービス技術の習得。 おもてなしの心を育む。						
到達目標	お迎えからお見送りまで一連のサービス技術・知識の習得						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション	第16週	コース料理・お酒・調理法				
第2週	トレイを用いたグラスのサービス	第17週	食文化・世界の料理				
第3週	プレートサービス	第18週	食事・サービスマナー				
第4週	ボトル及びウォーターピッチャーのサービス	第19週	weddingでのサービスの役割				
第5週	ゲストキャッチアップについて	第20週	wedding story				
第6週	ゲストご案内ロープレ	第21週	卓上のセッティング				
第7週	受付概要・受付案内ロープレ	第22週	バンケットサービス復習				
第8週	サービスとおもてなし	第23週	バンケットサービス復習				
第9週	オーダーテイク	第24週	バンケット実習①				
第10週	コーヒーのサービス	第25週	バンケット実習②				
第11週	サーバーを用いたパンのサービス	第26週	バンケット実習③				
第12週	実技試験	第27週	バンケット実習④				
第13週	試験フィードバック	第28週	バンケット実習振り返り				
第14週	コース料理・テーブルマナー	第29週	実技試験				
第15週	テーブルマナー実践	第30週	1年間・試験振り返り				
評価方法	授業ごとの達成度と理解度。実技試験及び授業態度をもとに評価						
教科書 教材など	授業ごとに記入式レジュメを配布						
実務経験	株式会社ティアラ サービス11年					実務経験のある教員による 授業科目	✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	アナウンスメント	学科名	ブライダル学科			授業方法		実技	
担当教員	磯島ゆみ	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	「話すこと」を磨くために、上手なコミュニケーションの回り方や緊張との付き合い方、自身の考えを言葉にまとめる事について学ぶ。理解することと同時に、実際に話す機会を多く設ける。								
到達目標	15週の授業を通して、言葉の持つパワーを感じるとともに、それをいかに使いこなせるかがポイントであることを理解する。個体差はあるものの、それぞれに苦手意識を克服できたり、能力に磨きをかけられることが目標。								
授業計画・内容									
第1週	あいさつ、発声練習								
第2週	伝わる話し方								
第3週	緊張との付き合い方								
第4週	気持ちを言葉にする方法								
第5週	発表①								
第6週	説明上手になるために								
第7週	発表②								
第8週	話し方の癖								
第9週	聞き方のコツ								
第10週	発表③								
第11週	褒め上手と質問上手								
第12週	発表④準備								
第13週	発表④								
第14週	あめんぼのうた暗唱テスト								
第15週	発表⑤								
評価方法	授業の中で行う発表を採点、評価する								
教科書 教材など	授業毎に記入式レジユメを配布								
実務経験	サービス・ブライダル業界実務経験15年					実務経験のある教員による 授業科目		✓	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダル実習 I	学科名	ブライダル学科			授業方法	実習
担当教員	津郷夕子	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	①バンケット実習 料飲サービスを理解し、お客様に料飲提供をする。会場設営、パーティーの企画・運営、お客様アテンドなどを行う。 ②会場見学 結婚式場などの施設見学。スタッフの講話。質疑応答など。						
到達目標	①結婚式場にて料飲サービススタッフとして、現場での実務を経験し、職業理解を深めることを目指す。 ②様々な式場を見ることにより、ブライダル業界の現状を理解する。						
授業計画・内容							
第1週	バンケット実習(1)						
第2週	バンケット実習(2)						
第3週	バンケット実習(3)						
第4週	バンケット実習(4)						
第5週	バンケット実習(5)						
第6週	会場見学(1)						
第7週	会場見学(2)						
第8週	会場見学(3)						
第9週	会場見学(4)						
第10週	会場見学(5)						
第11週	会場見学(6)						
第12週	会場見学(7)						
第13週	会場見学(8)						
第14週	会場見学(9)						
第15週	会場見学(10)						
評価方法	レポート						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	



## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ホテル知識	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	津郷夕子	学年・学期	1年・後期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	概要・ホテルの基礎や歴史、組織、役職や呼称について ・宿泊部門について(宿泊のタイプ、料金プラン、宿泊部門の業務内容) ・レストラン部門について(フランス料理の構成、ワイン・お酒の種類) ・宴会部門について(宴会やイベント、ブライダル) ・安全管理について						
到達目標	時代の変化と同様に、ホテル業界も人々の価値観やライフスタイルの多様化に対応するように変化している。マーケットの進化に遅れることのない的確な対応がホテル業界に求められているため、基礎知識から最新の情報まで学び、身に付ける。						
授業計画・内容							
第1週	ホテルの分類・特徴・歴史						
第2週	ホテルの歴史						
第3週	リゾートホテルの全体像						
第4週	トラベルエージェントとの関係						
第5週	シティホテルの主な施設						
第6週	シティホテルの利用方法						
第7週	サービス料について						
第8週	リゾートホテルの仕事内容						
第9週	客室の種類						
第10週	客室稼働率、定員稼働率について						
第11週	フロントクラークの仕事						
第12週	客室予約の流れ						
第13週	ドアマン、クローク、ベルマン、客室係の仕事①						
第14週	ドアマン、クローク、ベルマン、客室係の仕事②						
第15週	チェックイン、チェックアウトの手続きについて						
評価方法	レポート提出、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	現代ホテル理論、その他資料						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダルヘアメイク	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	中村真由美	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	メイクアップという自己表現方法の知識と技術を学び、自身の目的に応じて活かせるようにする為の授業です。授業内容は講義、技術展示、実習を主としています。反復実習や応用を繰り返し行いながら完成度を高めていきます。また実際のブライダル現場で花嫁に関わる美容について講義、展示、実習を通して学び、主役となる花嫁の気持ちをより深く理解することを目的としています。						
到達目標	本科目『ブライダルメイクアップ』の狙いは、社会人としての身だしなみを整える知識と技術を身に付けることである。またメイクに関する高い知識や技術を生涯活用できる様になることである。さらには自身の好みを知り、個性として活かしながら、TPOへの対応力を学び自己表現ツールとしても使いこなせる様になることである。						
授業計画・内容							
第1週	オリオンテーション	第16週	ブライダル美容 洋装、和装のヘアメイク講義				
第2週	スーツ着用時のヘア 講義、展示、実習①	第17週	ブライダル美容①				
第3週	スーツ着用時のヘア 講義、展示、実習②	第18週	ブライダル美容②				
第4週	スーツ着用時のヘア 講義、展示、実習③	第19週	和装花嫁展示				
第5週	スーツ着用時のヘア 講義、展示、実習④	第20週	洋装花嫁展示				
第6週	スーツ着用時のヘア 講義、展示、実習⑤	第21週	メイクアップ応用①				
第7週	スーツ着用時のヘア 講義、展示、実習⑥	第22週	メイクアップ応用②				
第8週	スーツ着用時のヘア 講義、展示、実習⑦	第23週	メイクアップ応用③				
第9週	スーツ着用時のヘア 復習、実習②	第24週	メイクアップ応用④				
第10週	メイクアップ基本技術 復習、実習①	第25週	メイクアップ応用⑤				
第11週	メイクアップ基本技術 復習、実習②	第26週	メイクアップ基本技術復習				
第12週	メイクアップ基本技術 復習、実習③	第27週	メイクアップ総合①				
第13週	メイクアップ基本技術 復習、実習④	第28週	メイクアップ総合②				
第14週	メイクアップ基本技術 復習、実習⑤	第29週	メイクアップ総合③				
第15週	テスト対策	第30週	テスト対策				
評価方法	定期試験(実技試験)80% 出席、授業態度、課題、忘れ物の評価20%						
教科書 教材など	メイクアップマニュアル、メイクアップ道具一式						
実務経験	株式会社YORKにてヘアメイクアップ実務15年					実務経験のある教員による 授業科目	✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	イラストレーター	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	津郷 タ子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	「Illustrator」ソフトを用いてイラストレーターの基本的な操作を習得し、結婚式等で使用するペーパーアイテムのデザインができるよう学習する。						
到達目標	イラストレーターの基礎知識を習得し、結婚式等で使用するペーパーアイテム作成の基礎を身に付ける						
授業計画・内容							
第1週	基本操作(オブジェクトの移動・複製)	第16週	基本操作のおさらい				
第2週	基本操作(カラー設定)	第17週	基本操作(グラデーション)				
第3週	基本操作(カラー、塗りと線)	第18週	基本操作(シアー、リフレクト)				
第4週	基本操作(線種の設定)	第19週	基本操作(オブジェクトの編集)				
第5週	基本操作(線種の応用)	第20週	基本操作(文字機能①)				
第6週	基本操作(回転)	第21週	基本操作(文字機能②)				
第7週	基本操作(回転の応用)	第22週	基本操作(文字機能③)				
第8週	基本操作(長方形ツール、楕円形ツール)	第23週	課題作成(あいさつ文)				
第9週	基本操作(長方形ツール、楕円形ツール応用)	第24週	課題作成(賛美歌)				
第10週	基本操作(パスの描画①)	第25週	課題作成(誓約書)				
第11週	基本操作(パスの描画②)	第26週	課題作成(席次表)				
第12週	基本操作(パスの描画③)	第27週	課題作成(ブラシ・スタイル)				
第13週	基本操作(パスの描画④)	第28週	課題作成(席札)				
第14週	基本操作(パスの描画⑤)	第29週	課題作成(英文)				
第15週	前期総復習	第30週	課題作成(総復習)				
評価方法	定期試験と課題、提出物、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	課題ガイドプリント						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	カラーコーディネート	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	小川智子	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	色の基礎知識を配色カードを使った実習スタイルで学ぶ。パーソナルカラーの知識とタイプ別の色						
到達目標	現場でのリクエストに応える時の色の扱い方に再現性のある知識を身に着けることを目指す						
授業計画・内容							
第1週	色の三属性定義 プリント実習						
第2週	色相環 色相名と色相環に見る色相のルール プリント実習						
第3週	明度と彩度 プリント実習						
第4週	トーン概念&トーンのイメージ プリント実習						
第5週	心理4原色 色相のイメージ プリント実習						
第6週	配色の考え方 色相&トーン プリント実習						
第7週	配色技法 グラデーション プリント実習						
第8週	配色技法 コントラスト プリント実習						
第9週	配色とイメージ プリント実習						
第10週	季節感の表現 プリント実習						
第11週	パーソナルカラーの基礎知識 対比と同化 プリント実習						
第12週	肌の色と錯視現象 プリント実習						
第13週	パーソナルカラーの色の分類 プリント実習						
第14週	テイスト別の色のルール プリント実習						
第15週	プリント実習仕上げ						
評価方法	プリント実習提出、出席率、授業態度						
教科書 教材など	カラーコーディネートをマスターする田原二美著 配色カード ハサミ スティックのり						
実務経験	色彩検定対策授業担当20年以上				実務経験のある教員による 授業科目		

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブライダル・ホテル業界研究	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	園田浩也	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	ブライダルに関わる細かいことを考察し具現化、創造、言葉にする授業である。 授業は講義形式・グループワーク・発表を組み合わせを行い、生徒1人1人が考える環境を作る。学習内容に応じて、事前の課題学習や事後の課題を含めて展開しながら、理解度を高めると同時に確認も行っていく。						
到達目標	本科目の狙いは言葉にすること、言葉にできること。生徒自身の学校生活の目的や目標を明確にし、考えたと立ち止まるの反復させ実践的な行動がとれるようにすること						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション	第16週	サービス業の実態を探る				
第2週	土地の理解度と提案の仕方	第17週	ホテルと街場のサービス				
第3週	たくさんのサービス触れること	第18週	コミュニケーションとは				
第4週	気が利く香りの使い方	第19週	メニューの作り方				
第5週	視覚で捉えるもの(色の考察)	第20週	最近のトレンドのお酒とシロップ				
第6週	味覚の構成(ワイン)	第21週	蒸留水とアロマによる香りの使い方				
第7週	音楽の必要性と可能性	第22週	空間の設定の話				
第8週	バー、カクテルの歴史	第23週	ブライダルバーテンダーの体験談				
第9週	最先端のカクテル	第24週	ホテルと街場の比較				
第10週	ウイスキーと進化するクラフトジン	第25週	バーでの失敗談と成功談				
第11週	香りと季節のカクテルの総合性	第26週	バーテンダーの接客				
第12週	ハーブカクテルの作り方	第27週	組み合わせの理論				
第13週	ノンアルコールカクテルについて	第28週	コロナ禍中とその後のサービス業の在り方				
第14週	あるイベントのサービスを考える	第29週	笑いとサービス				
第15週	前期でのまとめ	第30週	総まとめ				
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出されるミニレポート、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 毎時間の課題やレポート(90%)・授業態度や出席(10%)						
教科書 教材など	独自のテキストにより授業を進行						
実務経験	ホテル・飲食業界にて28年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネスマナー		学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	宮原香由里		学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	<p>講義、ロールプレイ演習および授業プリントのファイリング等により、社会人の基本動作と心構えを身に付ける。                      前期は社会人・ブライダル業界人としての心構え、基本動作および敬語と接客表現を学習する。                      後期は「サービス接客検定」の準1級のロールプレイ演習を行い、検定終了後は、就職活動に関する訪問マナーを学ぶ予定。                      後期より授業時にはスーツを着用すること。スーツを着こなすことで社会人としての身だしなみの感覚も身に付ける。                      なお、授業内容は、知識や実務技能の習得状況により内容を変更する場合がある。</p>							
到達目標	<p>①返事、挨拶、お辞儀、敬語を徹底して習得し日常的に使える接客の基本言動を学び、サービス接客検定準1級レベルの感じの良い接客者としての物腰や愛想愛敬のある接客スキルを身に付ける。                      ②ノートを取り、自分のマニュアル作成ができるようにする。                      ③授業プリントをファイリングすることで、日常的に書類管理できるスキルを身に付ける。                      ④課題等の提出物の期日を守るための時間管理能力を向上させる。                      ⑤授業時に身だしなみを整えることを意識することで、社会人の仕事への姿勢に対する準備や意識、感覚を持つようにする。</p>							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション			第16週	第一印象の重要性1			
第2週	社会人基礎力とは			第17週	第一印象の重要性2			
第3週	社会人の常識			第18週	サービス接客検定準1級 検定の流れ			
第4週	挨拶と基本動作・身だしなみ			第19週	サービス接客検定準1級 入室～挨拶			
第5週	ビジネスマナーとは			第20週	サービス接客検定準1級 基本言動1			
第6週	敬語の成り立ち、敬語の種類(尊敬語)			第21週	サービス接客検定準1級 基本言動2			
第7週	敬語の種類(謙譲語、丁寧語)			第22週	サービス接客検定準1級 接客応答1			
第8週	敬語の種類(練習と小テスト)			第23週	サービス接客検定準1級 接客応答2			
第9週	敬称・接客用語			第24週	サービス接客検定準1級 接客対応1			
第10週	接客表現			第25週	サービス接客検定準1級 接客対応2			
第11週	接客話法			第26週	サービス接客検定準1級 検定リハーサル			
第12週	敬語総合練習1			第27週	グループワーク反省会 準1級総括			
第13週	敬語総合練習2			第28週	訪問のマナー1			
第14週	接客表現間違い探し			第29週	訪問のマナー2			
第15週	総まとめ			第30週	総まとめ			
評価方法	<p>A出席点(100点)…テストや必須の補習等も含めたすべての出席率が点数                      B授業点(100点)…持ち点を100点とし、課題や提出物、ファイリング演習、授業態度を減点法で採点する。                      C試験点(110点)…期末のテスト、中間テストや実技テスト等の合計点                      前期・後期の評価はそれぞれ上記ABCの平均点とし、学年末の単位認定は前期点と後期点の平均点とする。                      講義への出席状況と授業への取り組み姿勢が評価に大きく影響するため、成績不良者に対して再試験は行わない。</p>							
教科書教材など	講師作成のプリントや資料を使用する。							
実務経験	各種専門学校や一般企業、公共職業訓練等でビジネスマナー・インストラクターとして25年以上の経験あり				実務経験のある教員による授業科目			✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	接遇実践	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	藤原 奈緒美	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	①お客様心理を理解し、接遇者として心得 ②一般マナー ③人に好感を与える立ち居振る舞い						
到達目標	①接遇者として心身ともに健康であることがお客様満足につながることを理解し、学生の時から自己管理をすることの重要性を学ぶ。 ②マナーとは周りの人への気遣いや心遣いを態度で表すことを理解し、学校生活や公共施設の中での振る舞いに気を付けることが自身を高めていくことにつながることを理解する。 ③一般マナーを身につけることで人としての品格を身につける。 ・人に好感を与える笑顔、表情、立ち居振る舞い。身だしなみ、言葉遣いを身につけ自信を持って面接に臨む。						
授業計画・内容							
第1週	マナーとは	第16週	立ち居振る舞い 復習				
第2週	好感を持つ人の特徴 / 笑顔の役割	第17週	エレガントマナー:異文化コミュニケーション/席次				
第3週	お客様心理	第18週	エレガントマナー:パーティーとドレスコード①				
第4週	身だしなみ / 上着の着脱	第19週	エレガントマナー:パーティーとドレスコード②				
第5週	言葉遣い	第20週	エレガントマナー:洋食のマナー①				
第6週	立ち方 / お辞儀の仕方 / 物の拾い方	第21週	エレガントマナー:洋食のマナー②				
第7週	お客様に感動を与える接客とは	第22週	エレガントマナー:和食のマナー①				
第8週	立ち居振る舞い 総復習①	第23週	エレガントマナー:和食のマナー②				
第9週	立ち居振る舞い 総復習②	第24週	エレガントマナー:和室の作法 中華料理のマナー				
第10週	来客応対	第25週	エレアガンとマナー:通過儀礼				
第11週	クレーム応対 基本編	第26週	エレガントマナー:冠婚葬祭のマナー①				
第12週	クレーム対応 ワンラン上の対応	第27週	エレガントマナー:冠婚葬祭のマナー②				
第13週	クレーム対応 事例研究	第28週	エレガントマナー:冠婚葬祭のマナー③				
第14週	顧客満足とは / ワンランク上の接遇	第29週	エレガントマナー:まとめ				
第15週	まとめ	第30週	総まとめ:接遇者としての心得/エレガントマナー				
評価方法	授業態度:10% 出席:10% 小テスト:30% 実技:50%						
教科書 教材など	マナープロトコール コミュニケーション検定						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジネス知識	学科名	ブライダル学科			授業方法	講義
担当教員	津郷 タ子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	(講義概要)ビジネスで必要とされる知識を学び、検定取得を目指す。						
到達目標	(検定取得目標・時期) ビジネス文書検定 3級(1年次7月) サービス接客検定 2級(1年次11月) ビジネス実務マナー検定 3級						
授業計画・内容							
第1週	ビジネス文書検定対策①	第16週	サービス接客対策①				
第2週	ビジネス文書検定対策②	第17週	サービス接客対策②				
第3週	ビジネス文書検定対策③	第18週	サービス接客対策③				
第4週	ビジネス文書検定対策④	第19週	サービス接客対策④				
第5週	ビジネス文書検定対策⑤	第20週	サービス接客対策⑤				
第6週	ビジネス文書検定対策⑥	第21週	サービス接客対策⑥				
第7週	ビジネス文書検定対策⑦	第22週	サービス接客対策⑦				
第8週	ビジネス文書検定対策⑧	第23週	サービス接客対策⑧				
第9週	ビジネス文書検定対策⑨	第24週	サービス接客対策⑨				
第10週	ビジネス文書検定対策⑩	第25週	ビジネス実務マナー 過去問題①				
第11週	ビジネス文書検定対策⑪	第26週	ビジネス実務マナー 過去問題②				
第12週	ビジネス文書検定対策⑫	第27週	ビジネス実務マナー 過去問題③				
第13週	ビジネス文書検定対策⑬	第28週	ビジネス実務マナー 過去問題④				
第14週	言葉づかい総復習①	第29週	ビジネス実務マナー 過去問題⑤				
第15週	言葉づかい総復習②	第30週	ビジネス実務マナー 過去問題⑥				
評価方法	定期試験と課題、提出物、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。						
教科書 教材など	課題ガイドプリント						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	



## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	パソコン演習	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習	
担当教員	内田 洋子	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須	
授業概要 ・ 授業内容	Microsoft Office ソフト、EXCEL・WORDの基礎、基本操作を学ぶ。 授業は、講義・練習問題・検定対策を行う。各人のスキルに合わせた指導をすることにより、更に上を目指す。							
到達目標	PCの基本操作を身に着け、WORD・EXCELでの基本的なファイル作成ができるようにする。 日本情報処理検定協会主催表計算検定・日本語ワープロ検定を取得する。							
授業計画・内容								
第1週	授業の概要の説明 WORDラベル印刷	第16週	表計算検定練習					
第2週	EXCEL概要 印刷 保存	第17週	表計算検定練習					
第3週	EXCELの基本操作	第18週	WORDの基本操作					
第4週	EXCEL 書式設定	第19週	WORD 書式設定 ページレイアウト					
第5週	EXCEL 計算式	第20週	WORD 書式設定					
第6週	EXCEL 関数式	第21週	WORD 表の操作					
第7週	EXCEL 関数式	第22週	WORD 表の操作					
第8週	EXCEL 関数式	第23週	WORD 表の操作					
第9週	データベース機能 基本操作	第24週	WORD オブジェクトの操作					
第10週	表計算検定練習	第25週	WORD ビジネス文書の作成					
第11週	表計算検定練習	第26週	WORD 練習問題					
第12週	表計算検定練習	第27週	WORD 練習問題					
第13週	表計算検定練習	第28週	WORD 練習問題					
第14週	表計算検定練習	第29週	WORD 練習問題					
第15週	表計算検定練習	第30週	WORD 練習問題					
評価方法	定期試験・課題提出状況・出席状況・授業態度を考慮して成績を評価する。							
教科書 教材など	FOM出版 情報リテラシー 入門編 Windows10/Office2019対応							
実務経験	パソコン教室インストラクター 公的職業訓練講師					実務経験のある教員による 授業科目		✓

## 2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	就職ゼミ	学科名	ブライダル学科			授業方法	演習
担当教員	津郷 タ子	学年・学期	1年・通年	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	就職や就職活動の基礎を学ぶ授業である。 就職することの意義・目的、就職活動の流れを理解し、自身の就職活動が円滑に行うことができるよう講義やワークで学習する。						
到達目標	円滑な就職活動(自己分析、業界研究、企業研究、筆記試験対策、面接対策)が自身で円滑に進めていけることと就職内定を目指す。						
授業計画・内容							
第1週	企業研究①	第16週	履歴書作成③				
第2週	企業研究②	第17週	履歴書作成④				
第3週	企業研究③	第18週	電話訓練①				
第4週	企業研究④	第19週	電話訓練②				
第5週	自己分析①	第20週	訪問訓練①				
第6週	自己分析②	第21週	訪問訓練②				
第7週	自己分析③	第22週	就職サイトについて				
第8週	自己分析④	第23週	就職活動の仕方				
第9週	自己分析⑤	第24週	卒業生講話				
第10週	自己紹介①	第25週	グループワーク①				
第11週	自己紹介②	第26週	グループワーク②				
第12週	自己紹介③	第27週	面接訓練①				
第13週	自己紹介④	第28週	面接訓練②				
第14週	履歴書作成①	第29週	面接訓練③				
第15週	履歴書作成②	第30週	面接訓練④				
評価方法	定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出されるミニレポート、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安: 毎時間の課題やレポート(80%)・授業態度や出席(20%)						
教科書 教材など	『就職ハンドブック』						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	